

RIDE HI

**RIDE HI
BIKE GATHERING**

バイクギャザリングに参加される皆さんへ

RIDE HI 主催のサーキット走行会「バイクギャザリング」へのご参加
ありがとうございます。

この案内では、サーキット走行をまる 1 日、安全に楽しんでいただくため
の注意事項や、走行する際に知っておかなければならぬ「フラッグ」の
解説などが記載されています。

当日の走行前に行われるライダーズミーティングにご参加される前に、
この案内をご一読いただくようお願いいたします。

場所：袖ヶ浦フォレストレースウェイ

BIKE GATHERING 開催概要

当日のスケジュール

■受付時間	7:30～8:30	受理書と誓約書をお持ちください
■ライダーズミーティング	8:45～9:45	必ずご参加ください
■走行時間	10:00～12:00	慣熟走行（各クラス 15分×2本）
	12:00～16:00	フリー走行（各クラス 15分×4本）

受付

パドックに到着したらバイクをピットや駐車スペースに停めていただき、受理書と誓約書を持ってパドック内に設置した受付テントにお越しください。

※ピットは参加した皆様の共有スペースです。譲り合いながら使用してください。

ライダーズミーティング

サーキットを走る上で必要になるルールやマナー、フラッグ解説、コースの特徴や走行ライン、当日のコースコンディションなどを説明します。ビギナーはもちろん、ベテランの方も、このライダーズミーティングには必ずご出席をお願いします。

走行前にテープングを

コースを走行するには、ヘッドライトやワインカー、テールライトなどの灯火類に点灯時の飛散防止のためテapingが必要です。テープは受付に用意していますので、ご自由にお使いください。数に限りがあるので譲り合いながら使用してください。

先導走行

サーキット走行の経験が豊富な方が集う A クラスから順に B、C、D クラスと進行します。午前中の走行は、先導ライダーの後ろについて最初はゆっくりとしたスピードでコースを周回し、徐々にペースを上げていきます。慣熟走行は身体とバイクの慣らしでもあり、先導ライダーが通るラインができるだけトレースし、コースのコンディションやライン取り、ピットイン・ピットアウトのルールやマナーなどを覚えることが大事。なお、この慣熟走行では、前車の追い越しは禁止となっています。

※走行時間が間近になったクラスに対して、随時アナウンスを行います。時間になりましたら、指定のコースインゲートを通り、ピットロードにお並びください。

フリー走行（希望者には先導走行も行っています）

午後から始まるフリー走行は、最初の 1 周のみ全車追い越し禁止、グリーンフラッグの合図とともにフリー走行へと移ります。このフリー走行中でも、希望者には先導走行を行なっています。ピットロードで並ぶ際に「先導希望」の列にお並びください。

クラス分けについて

バイクギャザリングでは、サーキットを何度も走ったことがありコースに最も慣れているベテランの方を A クラスとし、以降は参加者の方のご希望や走行実績などを考慮してクラス分けを行っています。ウェブ申し込みの際にご希望のクラスを指定していただきますが、ひとつのクラスに希望人数が集中した時など、ご希望とは異なるクラスになる場合もあります。しかし、クラス変更は随時可能ですので、走行後に不安や違和感を感じるようでしたら現場のスタッフにお申し付けください。

A クラス：サーキット走行に慣れたベテラン向け B クラス：そこそこ走行に慣れてきた中堅クラス

C クラス：サーキット走行歴・数回程度 D クラス：サーキット走行が初めて

※人数調整のため、C・D クラスが同枠で走行するケースもあります。

走行に不安を感じたら白ゼッケン

「今日は調子がイマイチ……」という方には、白ゼッケンの着用をオススメします。これは違和感や不安を感じているライダー専用のゼッケンで、周りのライダーに注意を促す意味もあります。少しでも「？」を感じたら、スタッフにお声掛けを！

もしも転倒、負傷してしまったら

転倒して負傷してしまった……。その際には、メディカルルームや緊急病院への移送など対処させていただきます。しかし、入院・手術が必要になった場合にはご家族・関係者の方に対応していただくことになります。また、転倒によって破損し、動かせなくなったバイクの修理や運搬についてもご自身に手配していただくことになります。事前にご家族やバイクショップへの連絡方法などの準備をお願いします。

保険加入について

参加者の皆様は傷害保険に加入しています（参加料金に含まれます）が、参加当日対応のため、健康保険証を必ずお持ちください。

傷害保険加入内容 ●通院：3000円／日 ●入院：5000円／日 ●死亡・後遺障害：1000万円

給油場所

パドック内（1コーナー側）にガソリンの給油所があります。コントロールタワーにある事務所で申請してから給油所に移動してください。

貴重品について

貴重品をお持ちの場合、受付でお預かりいたします。

女性ライダー用の更衣室

コントロールタワーの2階に女性専用の更衣室を用意しています。ご使用になる方はスタッフにお声がけください。

走行前日までにここをチェック！ 事前に参加車両の点検と整備をお願いします。

サーキット走行では、公道より速度域が高く、バイクにはいつも以上に負荷がかかります。1日安全にサーキット走行を満喫するためにも、そして周りの参加者に迷惑をかけないためにも、事前にバイクの点検や整備をしておきましょう。もし不安を感じるようなら、お近くのバイクショップに相談するのがおすすめです（下記はチェックポイントの代表例です）。

■ タイヤの溝

タイヤトレッド面の溝は十分に残っていますか？ 交換してから2年以上経っていたり、溝があってもスリップサインに近づいていれば交換してください。空気圧のチェックはサーキットでもできますが、エアゲージを用意しておきましょう。

■ ブレーキパッド

サーキット走行ではブレーキにも想像以上に負荷がかかっています。パッドの残りが少ないとあっという間になくなってしまいます。

■ ドライブチェーンの張り

チェーンの張りすぎや緩みすぎは走りにくさにつながり、トラブルの元になります。メーカー指定値に収まるよう調整しておきましょう。

■ オイル滲み

エンジン周りにオイル滲みなどがないかチェックしておきましょう。オイルを排出するドレンボルトを増し締めするなど万全の態勢でご参加を。

袖ヶ浦フォレストトレースウェイの排気騒音規制

排気騒音規制は 95dB 以下です。マフラーの出口より後方 1 メートル、地上 1 メートルの地点で最高出力回転数の 75～80%までエンジンを回した状態を保持し測定した際の音量が 95dB 以下の車両が走行可能です。基準をクリアした車両であっても、走行中にはいくつかのポスト及びコース外（近隣の道路など）で音量測定を行い、袖ヶ浦市の環境基準（敷地境界線にて 60dB 以下）を超えるものは走行を中止とさせていただく場合があります。

基本的には STD マフラーが好ましいのですが、走行中、高回転域で大きな音量に変化するものは回転数を絞って走っていただくこともあります。その際はオレンジボールフラッグで対応いたしますのでピットインしてスタッフの指示に従ってください。

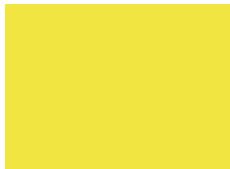
なお、開催途中で走行中止となった場合でも参加代金の返金は致しかねます。

サーキット・フラッグ解説

サーキットを走る上で知っておくべき事柄が、様々なカラーが使われているシグナルフラッグの意味。走行するライダーがコース状況を知るために重要なサインです。ここでは走行会で使われる頻度が高いものを中心に紹介しています。

01 黄旗

旗を振動させ危険告知する。コース上、グリーン上などに停止車両、転倒車両などがあり危険な状態であることを知らせている。減速、停止準備、追い越し禁止



02 緑旗

黄旗区間の解除を表し、緑旗が出ているポストを通過すれば追い越しが可能。通常走行可能に復帰



03 赤旗

走行中断。コース内が走行できないような危険な状態。最大限に注意を払いピットに戻る



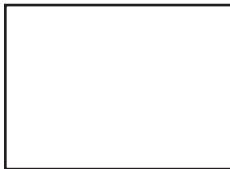
04 オイル旗

コース上にオイルなどが出たため滑りやすくなっている。落下物や土などが出ても提示される



05 白旗

静止の場合、1つ先のポスト付近に徐行の救急車両などの介入車両があることを示し、表示位置から介入車両を追い越すまで他のライダーの追い越し禁止。振動時には直前に徐行中の介入車両があることを示す



06 白黒斜分割旗

静止表示は前方にスロー走行車両があることを示す。スロー走行車両とラインが重なる場合には振動させる



07 オレンジボール

車両にオイル漏れなどの異常が発生していることを示し、速やかにコース脇グリーン上の安全な場所に停止する



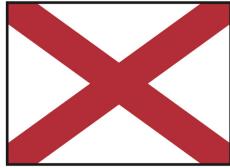
08 黒旗

マナー違反および装備品の不備や車両に異常が発生。速やかにピットに戻らなければならない



09 レッドクロス

コース上の提示付近で雨が降り始めたことを示す。静止提示される



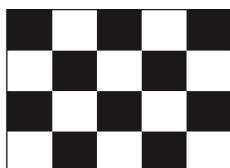
10 青旗

後方からペースの速い車両が接近し追い越そうとしている。走行会で使われるケースは少ない



11 チェッカーフラッグ

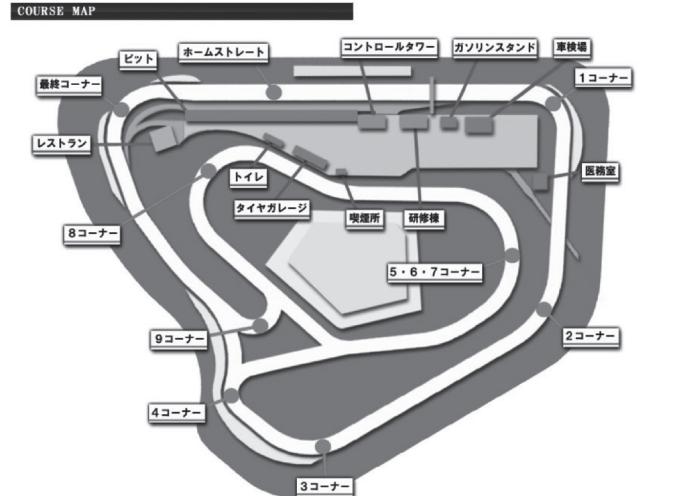
走行終了の合図。チェックマーク後の他車の追い越しは禁止。減速、停止準備、追い越し禁止



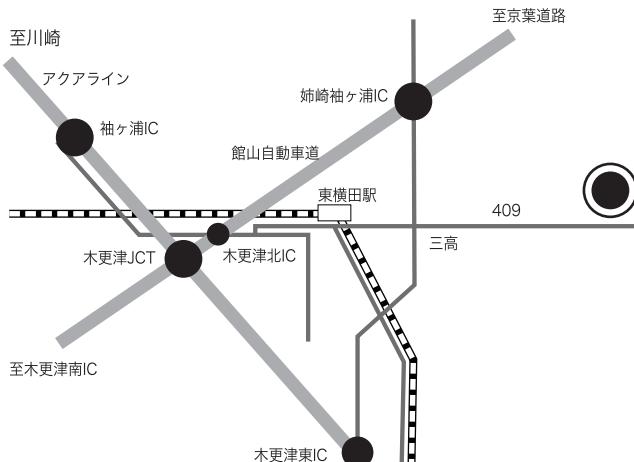
袖ヶ浦フォレストレースウェイ

コースマップ

2009 年にオープンした千葉県袖ヶ浦市にあるサーキット。都心からアクセスが抜群で、全長は 2.4km。2 本のストレートとヘアピンから高速コーナーまで、大小 14 のコーナーで構成されています。様々なラインを繋いで走れるテクニカルなサーキットで、ビギナーからベテランまで走り甲斐があります。コース幅も広いため、公道では体感することのできない、長くバンクする醍醐味を味わえます。コースはもちろん、パドック内の施設も整っています。



アクセス



袖ヶ浦フォレストレースウェイ

千葉県袖ヶ浦市林字妙法台 348-1

TEL0438-60-5270

アクアライン経由

- ・アクアラインから木更津金田 IC を通過し東京湾アクアライン連絡道へ
- ・木更津 JCT を「圏央道・茂原方面」に進む（直進）
- ・首都圏中央連絡自動車道（木更津東 - 木更津）を進み、木更津東 IC にて高速を降りる
- ・料金所を通過後、突き当たりの T 字路にて左折、国道 410 号線に入る（千葉・茂原の表示）
- ・国道 410 号線を北に進む（約 3 キロ）
- ・三高交差点（左前方にローソンが目印）を右折、国道 409 号線に入る
- ・国道 409 号線を約 3.5km 進み、緩い左ブレンドを抜けた先、左手に現れるメイングートを横目に見つつ、更に 220m ほど直進
- ・「北ゲート」の標識を目印に左側の側道へ
- ・550m ほど進み、「北ゲート」の標識を目印に左折、トンネルを抜けパドックへ

京葉館山経由／京葉道路 - 館山自動車道経由

- ・京葉道路から館山自動車道を南に進み、姉ヶ崎袖ヶ浦 IC にて高速を降りる
- ・料金所を通過後、突き当たりの T 字路にて右折、県道 24 号線（久留里街道を南下）
- ・三高交差点（右手にローソンが目印）を左折、国道 409 号線へ
- ・国道 409 号線を約 3.5km 進み、緩い左ブレンドを抜けた先、左手に現れるメイングートを横目に見つつ、更に 220m ほど直進
- ・「北ゲート」の標識を目印に左側の側道へ
- ・550m ほど進み、「北ゲート」の標識を目印に左折、トンネルを抜けパドックへ